

修善寺温泉マップ

修善寺温泉は今から約1,200年も前に弘法大師が発見した温泉で、湯どころ伊豆の名門です。鎌倉時代には源氏興亡の哀史を秘めた舞台になるほど、歴史があり、自然があり、また多くの文人墨客の足跡があります。

達磨山高原からの富士山をライブカメラでどうぞ!



だるま山高原からの富士山
昭和14年に開催されたニューヨーク万国博へ、日本の代表的な景色である富士山を日本政府よりここから撮影した高さ8.2m、幅32.7m(268.14㎡)に及ぶ大パノラマ写真が出品され、大称賛を博しました。当時指名を受けた六桜社(現コニカミノルタ)の技師が、駿河、甲州、信州など、富士山回りを一巡し、適地を探した結果、この達磨山を選んだと言われています。駿河湾を前景に、左に南アルプス、右に箱根連山を従えた大パノラマは、まさに「日本一の展望地」と言えます。



ミシュラン2つ星をめぐる温泉街散策コース(約1時間30分) **ミシュラングリーンガイド・ジャポン** 修善寺温泉街・修禅寺・竹林の小径・指月殿が2つ星(★★)の評価をいただきました。
「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」とは2009年と2011年3月にフランスで発行された日本の観光地を紹介するガイドブックです。



修禅寺
弘法大師空海が大同2年(807年)に開基したと伝わる古刹。鎌倉時代に源氏一族興亡の舞台となった。宝物館には岡本綺堂の名作「修善寺物語」ゆかりの寺宝の面などがある。(ミシュラン2つ星★★)



日枝神社
修禅寺に隣接し、昔は修禅寺の鎮守様であった。境内には夫婦杉の大木や県指定文化財の一位檜がある。また、源範頼が幽閉され住んでいたと言う信功院跡(庚申塔のみ現存)がある。



指月殿
指月殿は、北条政子が息子頼家の冥福を祈って建立した経堂。境内には、鎌倉二代将軍源頼家の墓と十三士の墓が佇んでいる。(ミシュラン2つ星★★)



竹林の小径
桂川に沿う遊歩道の左右に見事な竹が立ち並び、竹林の中央には竹製の円形ベンチがあり、仰向けになって空を仰ぐと空の青色と緑色の竹の景色が美しい。(ミシュラン2つ星★★)



楓橋
温泉街を流れる桂川に架かる朱色の橋。橋の上に佇むと初夏には新緑、秋には紅葉が赤く染まり、桂川沿いに映える四季折々の景観が楽しめます。恋の橋めぐりの橋の一つ。



河原湯(足湯)
その昔、共同浴場として親しまれていた河原湯が平成22年4月3日に足湯としてオープンしました。散策の途中で川のせせらぎを聞きながら、足湯をお楽しみ下さい。



とっこの湯
桂川で病父を洗う少年に心打たれた弘法大師が独鈷(仏具)で川の岩を打ち霊湯を沸き出させ、温泉療法を伝授したと伝わる、修善寺温泉のシンボル。伊豆最古の温泉と言われています。